

令和3年度の重点課題

○男子

「20mシャトルラン」と「ボール投げ」以外は、令和元年度の県平均及び全国平均より低い。特に、「握力」「長座体前屈」は、課題が大きい。

○女子

「長座体前屈」と「ボール投げ」以外は、令和元年度の県平均及び全国平均より低い。特に、「20mシャトルラン」「反復横跳び」は、課題が大きい。

これらの結果から、令和3年度は「握力」を重点課題とした。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

①体育科での取組

年間を通して、体育の授業の始めに、準備運動の一環として、グラウンドの遊具や体育館のランニングコースを活用したサーキットトレーニングを全学年で取組んだ。

6月の「握力」の測定結果を受けて、サーキットトレーニングの一部見直しを図るとともに、その意図を教職員で共有した。

②体育科以外での取組

体育委員会が、楽しみながら握力の向上を図る遊びを紹介するとともに、握力向上への児童の意識を高める活動を行った。

③家庭学習（長期休業等）での取組

長期休業中などでは、家の中や、家族でできる運動（おうちトレーニング）や、縄跳びの課題を出し、目標をもって自分で運動できるように取組んだ。

令和4年度新体力テストの結果（県平均値（令和3年度）・全国平均値（令和2年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.54	20.63	34.09	42.89	52.10	9.62	150.20	22.07	53.55	第5学年	15.65	17.61	39.94	40.22	40.79	9.88	142.90	14.86	54.85

県平均値かつ全国平均値未満

令和4年度新体力テストの結果（県平均値（令和4年度）・全国平均値（令和3年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.54	20.63	34.09	42.89	52.10	9.62	150.20	22.07	53.55	第5学年	15.65	17.61	39.94	40.22	40.79	9.88	142.90	14.86	54.85

県平均値かつ全国平均値未満

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	69.23	26.92	1.92	1.92	第5学年	60.00	32.00	8.00	0.00

学校独自の意識調査

	楽しい	やや楽しい	あまり楽しい	楽しくない	週に3日以上 週に1-2日 月に1-3日	少ない		
体育の授業は楽しいですか？	74%	23%	3%	0%	40%	43%	15%	2%
運動やスポーツをどのくらいしていますか？ (体育の授業を除く)								

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

準備運動の一環として、竹小サーキットに加えてセットメニュー（本時のねらいに沿った楽しい運動）を授業の導入で行う。また、セットメニューの具体については職員間で伝達・共有を行う。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・体育委員が「体力向上委員会」を企画し、児童が主体となって、楽しむことを通じて、体力の向上を図る取組を実施する。
- 体力テストの結果を受けて、校内や中庭、校庭遊具を体力向上委員会会場として設定し、休憩時間を使って取組を行う。「握力」「長座体前屈」「立ち幅跳び」「反復横跳び」を主な内容とし、期間中にそれぞれの項目において自主的に参加できる環境を整備し、参加者には認定証を配布する。
- ・長期休業中の課題として、学年の実態に応じた運動の機会を設ける。
- ・セットメニューや運動器具の使用について、職員間での知識の共有を図る。

重点課題

意識

- 男子
 - ・スポーツをすることが好き、やや好きと答えた児童の割合が96.15%であった。
- 女子
 - ・スポーツをすることが好き、やや好きと答えた児童の割合が92%であった。
- 共通
 - ・体育の授業が楽しい、やや楽しいと答えた児童の割合が97%であった。
 - ・運動やスポーツに関する肯定的な回答が多く、この数値が体育の授業に対して肯定的な考えをもつ児童の数とほぼ合致していることから、体育の授業が、運動を好きになる機会として重要であると考えられる。
 - 肯定的な考えを維持するために、体育の授業内容の充実が課題

体力

- 男子
 - ・「握力」「50m走」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値を下回っている。
- 女子
 - ・「握力」「上体起こし」「50m走」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値を下回っている。

令和5年度の重点目標値

- 運動やスポーツがやや嫌い、嫌いと回答する児童の割合を、男子は5%以下、女子は10%以下を維持する。
- 体育の授業があまり楽しくない、楽しくないと回答する児童の割合を5%以下を維持する。